| 科目ナンバリング | U-LAS03 10001 SB48 | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 授業科目名<br><英訳> | 外国文献研究（全・英）-E1 ：教育イノベーション<br>Readings in Humanities and Social Sciences (All Faculties, English)-E1 :Educational Innovation | | | 担当者所属職名・氏名 | 学術情報メディアセンター 教授　　飯吉　透 | | |
| 群 | 人文・社会科学科目群 | 分野(分類) | 外国文献研究 | | | 使用言語 | 日本語及び英語 |
| 旧群 | C群 | 単位数 | 2単位 | 週コマ数 | 1コマ | 授業形態 | 演習（対面授業科目） |
| 開講年度・開講期 | 2024・前期 | 曜時限 | 水3 | 配当学年 | ２回生以上 | 対象学生 | 全学向 |

**[授業の概要・目的]**

近年、情報メディア技術は、教育の文化・価値・システム・エコロジー・経済を大きく変容してきた。本授業は、人工知能・オープンエデュケーション・ゲーミフィケーション・拡張現実等の教育利用に関する実践・研究の潮流・事例等を扱った英語文献などを通じ、教育イノベーション（革新的な学習・教育方法）についての理解を深めることを通じ、アカデミックな英語の運用能力を習得することを目的とする。

**[到達目標]**

1) 英語で学術論文を読むための技能(中級)を習得する
2) 英語で学術論文を書くための技能(中級)を習得する
3) 英語によるアカデミックなプレゼンテーション、コラボレーション、ディスカッション等を行うための基礎的能力を身につける
4) 教育イノベーションの概念、動向、可能性、課題について理解する

**[授業計画と内容]**

第1週：授業紹介とガイダンス
第2-7週：AI、オープンエデュケーション、ゲーミフィケーション、仮想・拡張現実(VR・XR)の各テーマに関する文献購読とディスカッション等
第8-10週：テーマ別グループ研究プロジェクト
第11-12週：グループ研究発表
第13-14週：個人研究発表
第15週：フィードバック（PandAを利用）

**[履修要件]**

特になし

**[成績評価の方法・観点]**

- 宿題、授業内学習活動への参加、小テスト(30%)
- グループディスカッション(15%)
- 個人・グループプレゼンテーション(25%)
- 期末レポート(30%)

**[教科書]**

授業中に指示する

外国文献研究（全・英）-E1 ：教育イノベーション(2)へ続く↓↓↓

外国文献研究（全・英）-E1 ：教育イノベーション(2)

**[参考書等]**

**（参考書）**

授業中に紹介する

**（関連ＵＲＬ）**

https://sites.google.com/kyoto-u.ac.jp/iiyoshi-lab/(授業担当者HP)
https://sites.google.com/kyoto-u.ac.jp/iiyoshi-lab/videos(関連ビデオ)

**[授業外学修（予習・復習）等]**

・PandAや他の学習支援ツールを利用し、授業の予復習、授業外のディスカッションや互いの課題のピアレビューなどの学習活動をおこなう。

**[その他（オフィスアワー等）]**

・授業中に学習支援システム・ツールを利用するので、毎回ノートPCを持参すること。
・オフィスアワーは、受講者の希望に応じて個別に設定する。